



創造

第1号

4月8日発行

文責：吉海

引き続き、歴史と伝統ある佐敷小学校の校長職を拝命しました。三岳精神を教育理念とする佐敷小の学校経営を担うことへのやりがいを感じています。また、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとる中で、新学期を迎えることになりました。

「子どもの命を預かり、守り、育てる」役目をもつ学校の最高責任者としての重さもひしひしと感じます。しっかり地に足をつけ、どっしりと腰を据え、じっくり冷静に頭で考えながら、佐敷小の子どもたちがたくましく成長していけるよう自覚と覚悟をもって経営に当たる所存です。

さて、私は昨年度末のPTA新聞「えのき」に寄せた原稿の最後を、

『地域に立つ』佐敷小学校は、さらなる前進を続けます。との一文で締め括りました。これを受け、今年度はネットワーク広げ、児童、保護者、教職員、地域（企業）、行政の五者での連携をとりつつ、『地域に立つ』佐敷小学校をみんなで創り、さらに一步前進させていきたいと考えています。

以上のことから、今年度の学校通信のタイトルを『創造』としました。ご一読いただけたら幸いです。一年間どうぞよろしく願いいたします。

新職員紹介

今年度もチームスローガンは、「フォワードワン（一步前進）」です。

新たに7名の先生を加え、佐敷小学校の子どもたちのために、労を惜しまず全職員の知恵と実践力を結集して職務に当たります。これまで同様よろしく願いします。

林 浩也です。20年ぶりに佐敷小勤務となりました。当時は担任としてサッカー部・陸上部の顧問として保護者の皆様から多くのご支援をいただいたことを今でもよく覚えています。初心に立ち返り、教頭として保護者や地域の皆様と一緒に、佐敷っ子を輝かせることに力を注いでまいります。よろしく願いします。

平野 純子です。教員としての最初の赴任地が佐敷小ということで深い縁を感じています。初めてでわからないことだらけですが、我が子を育てるように愛情を込めて精一杯子どもたちに関わり、たくさんの笑顔の花を咲かせたいと思います。二児の母でもあります。どうぞ宜しく願い致します。

坂本 大志です。学生時代は、サッカーやマラソンを続けていました。趣味はツーリングです。芦北の海沿いをバイクで走ったり、ランニングしたりしてみようと思います。教員1年目ですが、「子どもたちのために」という一心で頑張りますのでよろしく願いします。

山口 博志です。この度、特別支援学級（自閉症・情緒障がい学級）TT担当として勤めさせていただくことになりました。小学生の頃はいろいろなことに熱中できる時期ですので、人と関わりさまざまな体験をして多くを学んでいってほしいと思っています。私もこれまでの経験を生かしながら、子どもたちの成長に関わっていくことができると思います。よろしく願いします。



フォワードワン

藤原 審二です。先月3月31日付で退職しまして、この度授業支援員として勤務させていただくことになりました。一人でも多くの児童が「わかった！できた」と感じられるような支援をしていきます。

よろしくお願いいたします。

迫本 由美です。授業支援員として初めて勤務します。子どもたちと勉強したり遊んだりできることを楽しみにしていました。まずは、子どもたちの名前と顔を早く覚えたいと思います。声をかけてください。よろしくお願いいたします。

蓑田 尚子です。校務員をしています。佐敷中学校から異動してきました。来校される皆様を気持ちよく迎えるために、花壇の整備を中心に、子どもたちと一緒に環境美化に努めてまいります。

よろしくお願いいたします。



左から 藤原・迫本・山口・平野・林・蓑田・坂本 各先生

改善



前年度、7月と12月に保護者の皆様アンケートを実施し、佐敷小学校の教育に対するご意見等をいただきました。その中から、課題を整理してみたところ、現在の学校の取組を改めたり、具体策を明示したりしなければならないことが明確になりました。そこで、前例踏襲で行っていたことを見直し、効果を上げるために何が必要なのか熟慮した結果を下記にまとめました。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【課題】

- ①朝食を食べてくる児童の割合が低く、授業に集中できない。
- ②各地区の登校時刻が不規則で、集合場所で待つ時間が長い。
- ③スクールバスと保護者の車の出入りが重なる時間帯があり事故が心配される。

- ①学校や学級で通信を作成しているが、あまり伝わっていない。
- ②保護者と児童との家庭でのコミュニケーションが十分とれていない。

【対策】

- ①②朝食の時間を確保し、登校班での学校到着の目安の時間を7時45分～8時とする。
- ③特別な理由により、保護者の車で輸送し校地内で下車する場合は8時～8時10分とする。

- ①連絡事項は、時間割に記載する。活動概要は学校のホームページに掲載し、随時更新する。
- ②学校であった出来事を毎日、保護者に伝えることを宿題の一つに加える。

【得られる効果】

- 落ち着いた学校生活のスタート
- 児童の健康状態の把握(コロナ対策)
- 事故防止対策及び児童の安全確保

- 時間対効果のアップ
- 児童の思考力・表現力の育成
- 親子対話の機会の提供

※ ご都合により7時45分よりも早く登校する際には、学校までご連絡ください。

〔連絡先 ☎ 86-2036 担当 林(教頭)〕

※ ホームページアドレス 芦北町立佐敷小学校 <https://es.higo.ed.jp/sashikie/>